

ひまわりクリニックきょうこく

# ひまわり便り 第29号

これからの季節の強い味方

## 「インフルエンザ検出装置」を導入しました



インフルエンザは、抵抗力の低下した高齢者や小児では、肺炎や脳炎・脳症等の合併症を招き、重症化する危険性があるため、インフルエンザ対策では、予防と早期診断・早期治療が大切です。

しかし、インフルエンザの検査は、負担を感じる方が多いのが実際でした。検体をとる時鼻の奥に痛みが伴ったり、検査結果が出るまで時間を要したり、検査を受けるタイミングが早いとインフルエンザに罹っていても検査では陽性反応が出ないこともあります。小児の場合には、検査の恐さや痛みから拒否反応で動いてしまい、検査自体に危険が伴うことも少なくありません。検査の必要性は理解できても、躊躇してしまう気持ちが起こりやすいものでもありました。

今回、ひまわりクリニックで新たに導入した「インフルエンザ検査」は、光検出技術の進化により高感度化が実現したことで、**患者様の検査におけるご負担を少しでも軽減できると考えています。**

- ① 鼻かみ液など、少ないウイルス量でも検出可能なため、ほぼ痛み無く受けられます。
- ② ウイルス量が少ない感染初期の検査においても、ウイルスの検出が可能となるため、早期診断・早期治療が行えるようになります。
- ③ 測定時間は約 8 分。結果が出るまでお待ちいただく時間が短縮されました。



## ひまわりクリニックの今後の診療体制について

現在、ひまわりクリニックは医師 3 名体制にて、月曜日から金曜日の外来診療・病棟・町内の施設入居者の方の診療や在宅患者様の訪問診療等を行っています。

現在、木曜日のみ診療を担当している岩田医師が、10 月末でクリニックでの診療が終了予定となっております。また、師井医師につきましては、12 月より倶知安町にてクリニックを開業するため、11 月までの勤務となります。

12 月から当分の間は、常勤の医師 1 名と他の病院からの出張医により診療を行っていきたいと考えておりますが、状況によっては 1 名での診療となる場合がありますことをご了承願います。

患者様には、できる限りご迷惑をおかけしないよう、医師の確保に努めて参りたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

### ～クリニックからのお知らせ～



10 月 2 日（月）～27 日（金）の期間中、鹿児島大学病院 後期研修医の「牛飼 純平医師」（うしかい じゅんぺい）がひまわりクリニックにて研修を行います。外来診療や病棟での診察を担当させていただくことや、町の集まり等に参加させていただくことがありますので、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。